

## 交流の経緯と経過

沖 裕子

(信州大学人文学部・助教授)

嬉しいことがいくつかあった。

一つ目は、研究室単位の交流が、学部と研究室の交流に拡大したことである。カトリック大学校は言語文化学部全体の行事として、学術祭および韓日国際親善交流週間を設け、信州大学人文学部日本語教育学研究室の一行を迎えて下さった。二度目の訪問が、このような盛大な形で実現したことは喜ばしいことであった。

二つ目は、韓国カトリック大学校と信州大学の間に学術交流協定が正式に締結されたことである。信州大学森本尚武学長の署名文書と親書を携えて訪問し、カトリック大学校呉昌善総長に直接お目にかかって交流協定書にご署名いただき、それを信州大学に持ち帰ることができた。この間、カトリック大学校姜錫祐言語文化学部長、信州大学大島征二人文学部長をはじめとして、関係各位には大層お世話になった。締結後の来年度からは、毎年5名までの学生を各一年間、相互に交換することになった。単位は互換される。また、人文学部の科目として「インターンシップ海外日本語教育実習(4単位)」が実現し、カトリック大学校の日本語客員教授の御指導で、海外の大学における日本人日本語教員の仕事に関する職業実習経験を、一ヶ月間積ませていただけることになった。今後は、研究者交流も盛んになっていくことと期待している。

三つ目は、訪問時の行事メニューが広がったことである。カトリック大学校の学生の皆さんにとっては、日本語の実際使用の場となり、また、信州大学人文学部の学生にとっては、韓国の言語と文化を体験的に研修し、日本語教育観を練るよい機会になった。具体的には、カトリック大言語文化学部日本語スピーチ大会が行われ、その審査員を信州大学側が務めたこと。韓国の出版文化の現状と動向に関する出版人の講演を、カトリック大生の通訳で聞いたこと。日本語教育の授業参観をさせていただき、「ミニドラマ」教授法の実際を講義していただいたこと。また、日本語教育教壇補助、教壇実習も実現したこと。今回試みに、カトリック大学生による韓国語講座計3回を信大生のために開いていただいたこと。その後一泊のホームステイを経験させていただいたことは、韓国文化の研修のためだけではなく、たいへんよい韓国語の実際使用の場ともなった。このホームステイをきっかけに、一気にくつろいだ親しさが学生間に生まれたことは、何よりの成果であろう。日本語教育実習に際しては、カトリック大学校、津崎浩一客員教授、中野敦客員教授にご懇切なご指導を賜った。

本号には、カトリック大学校の言語文化学部の沿革と学生、及び教育内容のあらましをご寄稿いただいた。留学生を引き受けること、また、その前段階として日本語教育を行うことは、国際教育（International Education）を行うことである。特に単位互換を行う交換留学の形態をとった国際教育においては、学生は相互の母校から来て、相互の母校に帰ることを前提としている。こうした国際教育においては、お互いの教育理念や教育体系をそれぞれが知っていることが大事であると考え、まずは、カトリック大学校のそれについてご寄稿をお願いした次第である。また、同大学李範錫（イ・ボンソク）先生には、相互理解と交流に関する味わい深いエッセーをお寄せいただいた。

今回の訪問時に信州大学大学院修士課程2年生であった斎藤有紀恵さんは、今春大学院を修了し、平成13年度3月より、韓国慶北大学校附設語学堂の日本語教員として教壇にたちながら研究を続けている。国際交流を実感的に経験した若い人々が巣立っていってくれることもまた、大きな喜びである。

2001年9月におきたアメリカ合衆国における世界貿易センタービル破壊の影響で、飛行機はかつてなく空席がめだち、日韓関係でも教科書問題が新聞をにぎわせていた。しかし、そのような時期であるからこそ、大学人として学術交流を親しく進めることが大切だという点で、関係者一同の考えが一致した。幸いと感じている。次年度もまた、平和に、顔が見える交流が実現することを心から願いたい。

カトリック大学校副総長李基洛先生、国際交流処長郭晩淳先生、権静嬉課長には、宿泊に際して学内の立派なセミナーハウスである研修院を無償で提供していただくなど、格別のご配慮とご援助を賜った。また、信州大学より、平成13年度学長裁量経費、同人文学部同窓会から、ご援助をいただいた。私どもの自主的な活動に対してご理解をいただいたことが何よりの励ましとなりました。最後になりましたが、ここに記すことができなかつた多くの方々にもたいへんお世話になりました。皆さまに、心から感謝を申し上げます。なおまた、研究面のみならず、国際交流について実践を通じて教え続けてくれる畏友、姜錫祐氏には、今回もまたすべてを通じてことのほかお世話になりました。学生ともども心からの感謝を捧げます。

## 2001 年度交流の記録

記録者：斎藤有紀恵

参加者：信州大学側（日本語教育学専攻学生）：引率 沖裕子（助教授）

大学院生 2 人

学部 4 年 5 人

学部 3 年 2 人

学部 2 年 3 人

学生計 12 人

日程：2001 年 10 月 28 日～11 月 3 日（7 日間）

10 月 28 日（日）（1 日目） 天気：晴れ

5:45 信州大学北門前集合

6:10 信州大学前出発 おんたけ交通貸切バス

7:44 休憩 中央道恵那峡 S.A

7:55 出発

8:48 名古屋空港国際線ターミナル到着

11:35 搭乗手続開始

13:40 ASIANA OZ 121 便 離陸

16:00 ソウル仁川国際空港着（カトリック大学姜先生、李先生、中野先生、学生の  
出迎えをうける）車に分乗してカトリック大学へ

17:40 カトリック大学研修院着

18:30 夕食 焼肉

姜先生、李先生、津崎先生、中野先生、カトリック大生とともに

20:45 カトリック大学研修院着 明日の打ち合せ

21:00 解散

24:00 就寝

10 月 29 日（月）（2 日目） 天気：晴れ

9:10 朝食 大学内食堂（カトリック大生とともに）

11:20 国際交流課訪問（国際交流処長より記念品を受ける）

- 13:35 昼食会 中華料理  
姜先生、李先生、中野先生、カトリック大生とともに
- 16:20 スピーチコンテスト 於 研修院  
発表者 16 人 信州大学側が審査員を務める（沖裕子、学生 4 人）
- 19:40 夕食 学内食堂にて
- 20:10 授業見学 於：研修院  
高級日語会話：指導 カトリック大学校津崎浩一先生 ミニドラマ発表会
- 21:00 記念撮影
- 21:15 信州大学よりカトリック大学へ記念品贈呈、返礼
- 21:25 歓迎会
- 22:40 解散

10月30日（火）（3日目）天気：晴れ

- 8:35 朝食
- 9:45 図書館見学
- 10:35 韓国語講座 於：研修院  
講師：カトリック大学4年生 チョンヒョンミさん
- 12:15 昼食会 プルコギ  
国際交流処長、姜先生、李先生、中野先生、カトリック大生とともに
- 16:00 フリートーキング実習（2・3年生参加）  
指導：カトリック大学校中野敦先生
- 18:00 授業見学  
中級日語会話：指導 津崎浩一先生 於D302 教室  
中級日語会話：指導 中野敦先生 於D304 教室
- 19:40 夕食会  
中野先生、津崎先生カトリック大生とともに
- 22:55 研修院着、解散

10月31日（水）（4日目）天気：晴れのち雨

- 9:00 朝食  
パートナーとソウル市内散策  
ホームステイ

11月1日(木)(5日目) 天気: 晴れ

15:00 研修院集合

15:05 反省会

16:05 韓国語講座 於D541 教室

講師: カトリック大学4年 チョンヒョンミさん

17:10 夕食 (2・3年生)

18:05 日本語教育実習 信州大学事情 指導: 沖裕子

石田・城間・前澤 於 D208 教室

於本・中野 於 D209 教室

19:00 夕食(4年生)

19:30 日本大衆文化特別講義

講師: 日本語バンク社長

21:00 解散

11月2日(金)(6日目) 天気: 晴れ

9:00 朝食

10:30 韓国語講座 於 研修院

講師: カトリック大学4年 シムミョンスクさん

13:00 昼食会 カルグクス

姜先生、李先生、中野先生、カトリック大生とともに

15:20 学生寮見学

15:50 日本語教育実習 感謝場面における「すみません」① 指導: 沖裕子

石田・城間・前澤 於 D541 教室

於本・中野 於 N319 教室

17:00 記念撮影

17:20 日本語教育実習 感謝場面における「すみません」② 指導: 沖裕子

石田・城間・前澤 於 D541 教室

於本・中野 於 N319 教室

19:00 夕食会 タットリタン

姜先生、李先生、津崎先生、中野先生、カトリック大生とともに

21:30 送別会 於 研修院

交流協定書披露

カトリック大学より信州大学へ記念品贈呈、返礼

11月3日(土)(7日目) 天気:ソウル曇 松本:雨

- 7:30 朝食
- 8:00 事務局長あいさつ
- 8:15 研修院出発
- 9:15 ソウル仁川国際空港 到着 各種手続、写真撮影
- 10:10 搭乗手続
- 11:00 ASIANA OZ122便 離陸
- 12:40 名古屋国際空港 到着
- 13:14 名古屋国際空港 出発 おんたけ交通貸切バス
- 14:52 休憩 中央道駒ヶ岳 S.A
- 15:06 出発
- 16:41 信州大学 到着
- 16:55 反省会 於 206 教室
- 19:30 礼状書き
- 21:00 解散

